

(4) 審査結果について：吉見総合運動公園

(ア) 一次審査(20点満点)

審査基準、審査項目(指定管理料等の見積り、指定管理者管理運営状況、申請内容と現況調書の比較(供用日や供用時間)、埼玉県内に本店のある団体への加算)に基づき、資格・書類審査を実施しました。

(イ) 二次審査(100点満点)

プレゼンテーション及び選定委員によるヒアリング等による審査を実施しました。

	審査項目	配点	吉見総合運動公園 マネジメントネットワーク	A団体 県内	B団体 JV 代表：県外 県外	C団体 県内
一	一次審査（書類審査）	20	18.0	18.0	11.5	13.0
1	基本的な考え方	15	13.0	12.0	12.4	10.3
2	効果的かつ確実な管理運営	20	16.6	14.7	16.3	11.6
3	効率的な運営	10	6.9	7.0	7.7	5.1
4	応募者の経営基盤	10	10.0	10.0	10.0	8.0
5	緊急事態への対応	15	13.6	11.6	12.3	8.6
6	SDGsに配慮した運営	10	8.0	6.3	7.3	5.0
7	公園の特性を活かした管理・運営	20	15.4	12.4	14.1	10.6
	合計点	120	101.4	92.0	91.6	72.1

※ 合計点は各選定委員の合計点を平均した点数のため、各審査項目の平均点数を合計した点数と異なる場合があります。

(ウ) 選定理由

- 河川敷の公園として、スポーツ以外の利用（生物多様性への配慮、環境学習の場など）や、地域との連携を積極的に取り組もうとする姿勢が評価できる。
- 利用者の多様性への配慮や、防災に関する取組など、他の県営公園での管理実績に裏付けされた提案が多く、その実現性も含めて評価できる。
- 設備の整備面で制約のある河川敷の公園ならではの課題を解決するために、積立資産を活用した電気設備の整備という根本的な改善策を提案した点が評価できる。

(参考) 選定委員の主な意見

団体名	意見
吉見総合運動公園マネジメントネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連携（企業・自治体など）に積極的であり、また多様なニーズの把握について実現可能な提案となっている。 ・ スポーツ施設の利用促進の提案だけでなく、河川区域を有する公園として、スポーツ以外の利用を積極的に取り組もうとする姿勢を評価した。 ・ 日常利用を促す施策や利用者の利便性のために電気設備を整備するという提案は公園の課題と合致しており評価できる。 ・ 花植ボランティアという人材（人手）を集めることについて、共に企画・運営して多世代交流や多様な主体による公園運営にチャレンジしてもらいたい。 ・ 公園管理（緑地整備、植栽管理）への DX の導入、公園の規模に合わせた電子台帳などの導入を検討し、広大な面積の公園の緑地管理について効率化を目指していただきたい。 ・ 公園の特徴を理解した広報の工夫がみられず、利用者増に寄与するか疑問が残る。また、交通手段などアクセスについても検討が必要。
他の団体に対する主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当該公園の特性や課題の理解が深く、対応する解決策を提案している点が評価できる。 ・ スポーツ施設の利用者増加策として一人でのテニスコート利用を促す施策が盛り込まれていた点は、新たな利用者の取り込みが期待できる。 ・ 大型イベントの開催実績や、ドッグラン整備などが評価できる。 ・ SDGs に配慮した運営について、質疑で障害者・外国人への配慮を確認したが障害への理解が浅く一面的であった。多様性への配慮ができるか懸念される。 ・ スポーツ利用者への情報提供、平日の利用者となりうる方の利用を想定した事業の検討、情報発信を検討いただきたい。その際、交通機関（アクセス性）もあわせて、調整する必要があると思われる。 ・ 緑地・植栽（園地）管理と、生物多様性は異なる視点となるため、専門家の配置や他団体・組織との連携、協力が必要と思われる。

- ・ スポーツ施設の特徴を活かし、地域の交流の場として講習会を定期開催する提案は、地域に根ざした公園のあり方として魅力的である。
- ・ ゴルフ場の管理・運営の技術や洪水対策の経験を活かすことで公園内のパークゴルフ場やサッカー場などの芝管理の質の向上が期待でき、その他スポーツ設備についても管理実績に基づいた適切な管理・運営が期待できる。
- ・ プレーパークに関する提案があり、子どもの自主性、企画・提案、運営を公園管理の一部に取り入れようとした点が評価できる。
- ・ 新規性の高い施策が提案されているものの、公園利用者の幅を広げるため、より多様な年齢層に喜ばれる魅力的な施策を期待したい。特にパークゴルフやテニス等利用者の年齢層が高い傾向にあることを踏まえ、若い世代が日常的に利用できるような施策が提案されるとなお良い。
- ・ 来場（交通機関、アクセス性）について、どの程度考慮されたイベント等なのか、子ども・若者の使用できる交通手段に合わせたものか判断ができなかった。
- ・ 公園のポテンシャルであるグリーンインフラとしての取組が弱いのが残念。吉見としての立地を活かし切れていない。
- ・ 新たなイベントの提案が豊富であり、幅広い県民が関心を持つような多様な施策に目を配っている点が評価できる。
- ・ キッチンカーや子ども向け遊具に関する将来的な想定がある点は、公園の活性化が期待できる。
- ・ 他の公園では実施されることが少ない事業（自転車、火の利用）にチャレンジしている点は評価できる。
- ・ DX推進に向けたシステムの導入は、今後検討という内容で具体性が確認できなかった。また、新規事業は県と協議してから実施というものが多く、もっと実現性のある提案が欲しかった。
- ・ イベント等の取組に具体性がないため、イベントに適した広報が提案されているのか、適切な対象者に情報が届く工夫がなされているのかが判断できない。
- ・ テニスコートやサッカー場の整備に関連して、管理・運営の新たな提案を確認することができなかった。

※ どの団体に対する意見であったかについては非公開事項です。